PHILIPS

呼吸ケア用品

カフアシストE70 簡易取扱説明書

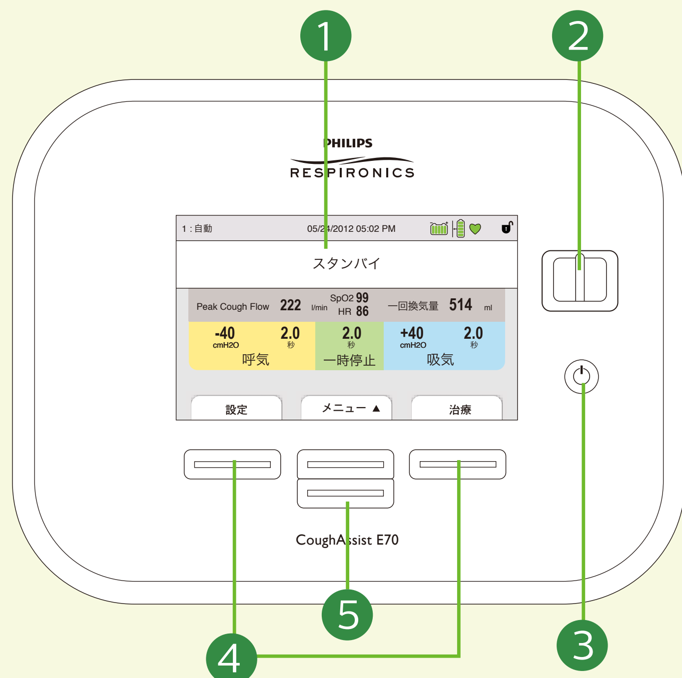
ご使用前に必ず『取扱説明書』をお読みください。

警告：この取扱説明書に記載されている事項は医療手順に優先するものではありません。

注意：適切な作動のために、堅固で平らな場所に設置してください。空気循環の妨げになるようなものを、機器の横および後ろに置かないでください。正常な作動の為に破損していないフィルタを正しく取り付けてください。水滴及び水の浸入の恐れがある場所では使用しないでください。

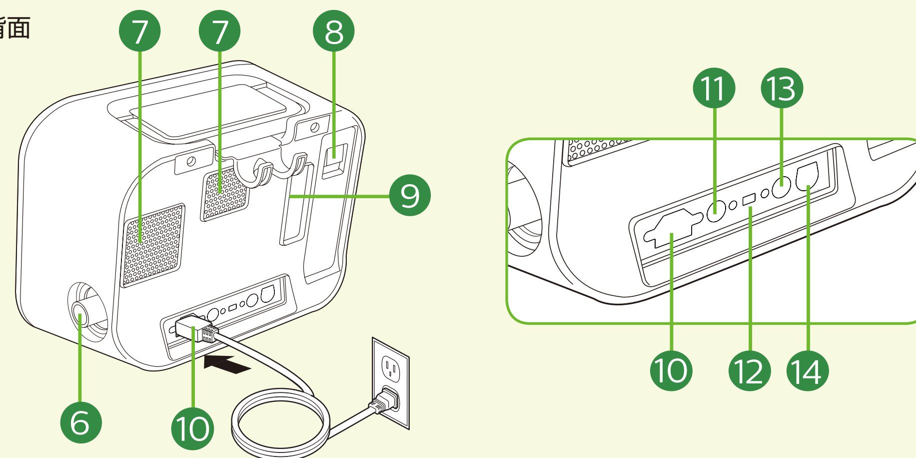
1 外観

前面



❶ ディスプレイ画面
❷ 手動スイッチ
❸ 電源 On / 電源 Off ボタン
❹ 左右ボタン
❺ 上下ボタン

背面



❻ 患者回路接続口
❼ 排気口
❽ 着脱式バッテリ
❾ エアフィルタ（吸気口）
❿ AC 電源差込口
⓫ リモートコントロール用コネクタ
⓬ USBコネクタ（修理時のみ使用）
⓭ SpO_2コネクタ
⓮ DC電源差込口

注 記1：呼吸回路にはバクテリアフィルタを取り付けて接続します。

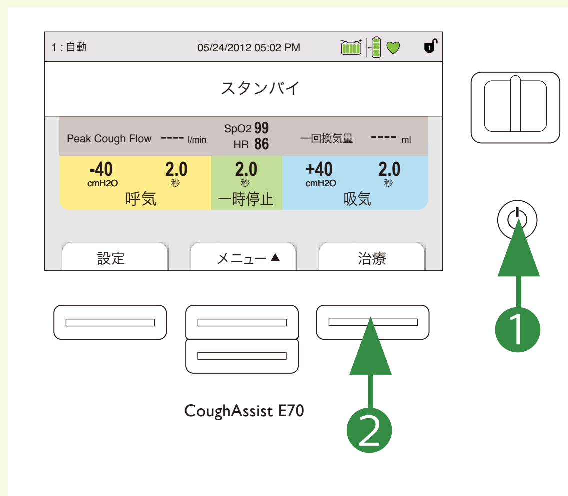
注 記2：治療装置にフットペダルを接続した場合は、手動スイッチが無効になります。

2 電源のOn / Off

以下の手順で電源をOnまたはOffにしてください。

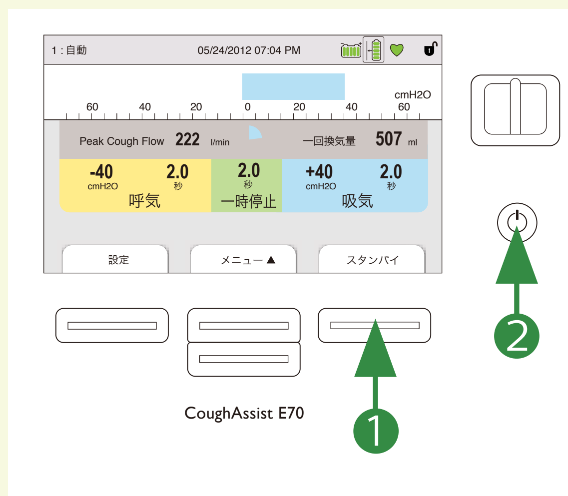
電源ボタンをOnにする

ボタンを押して電源をOnにします。右のボタンを押して「治療」を選択します。「治療」を選択すると装置が作動します。



電源ボタンをOffにする

右のボタンを押して「スタンバイ」を選択します。ボタンを押して電源をOffにします。

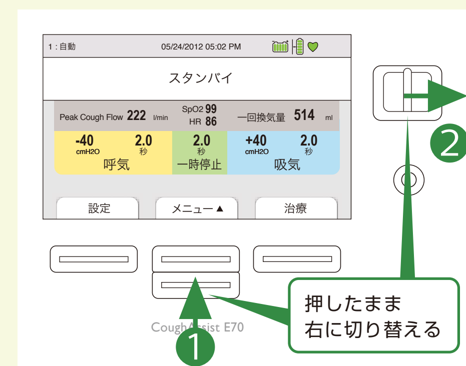


3 設定項目へのアクセスを解除する

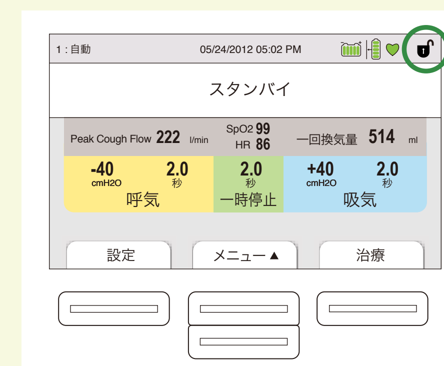
本製品には **最大メニューアクセス** と **限定メニューアクセス** という2つのメニューがあります。

- **最大メニューアクセス**では、すべての設定を変更することができます。
- **限定メニューアクセス**ではプリセットの選択のみに限定されます。

「限定メニューアクセス」を一時的に解除する



を押しながら を右（吸気）に切り替えます。



これで一時的に「最大メニューアクセスモード」になり、画面上部のステータスパネルに が表示されます。

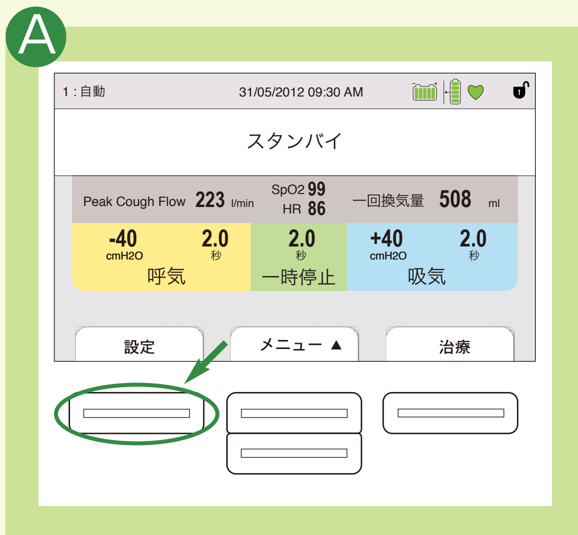
設定項目へのアクセスを完全に解除する

上ボタン を押してメニュー画面にアクセスします。 でスクロールし「メニューアクセス」を反転表示させて、選択ボタンを押します。

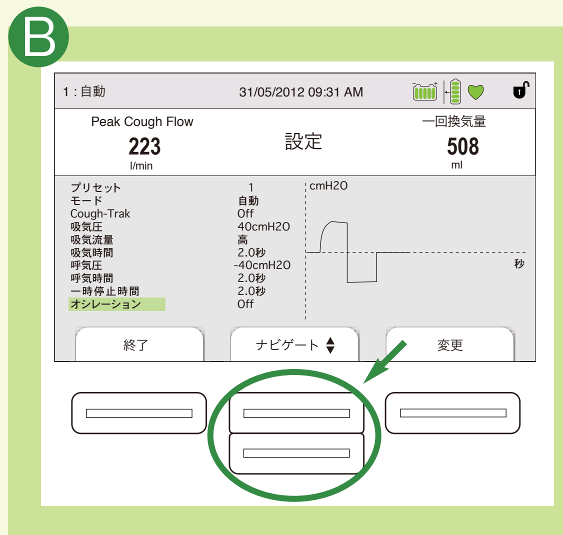
変更 を押して編集の を押して「最大」に変更します。変更した設定を有効にするために OK を押します。終了 を押すと、メインメニュー画面に戻ります。



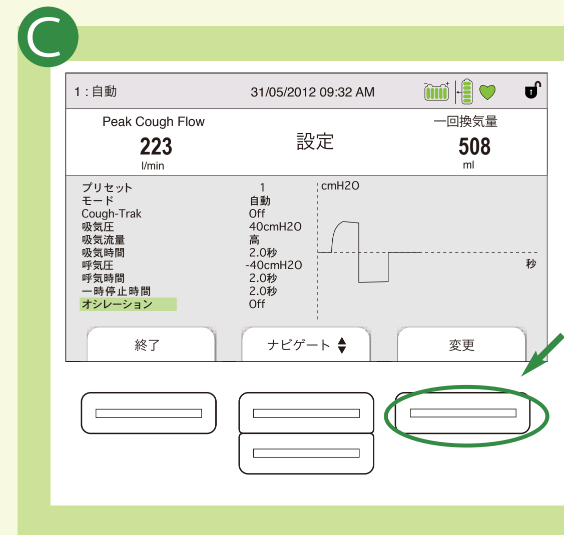
4 設定の変更



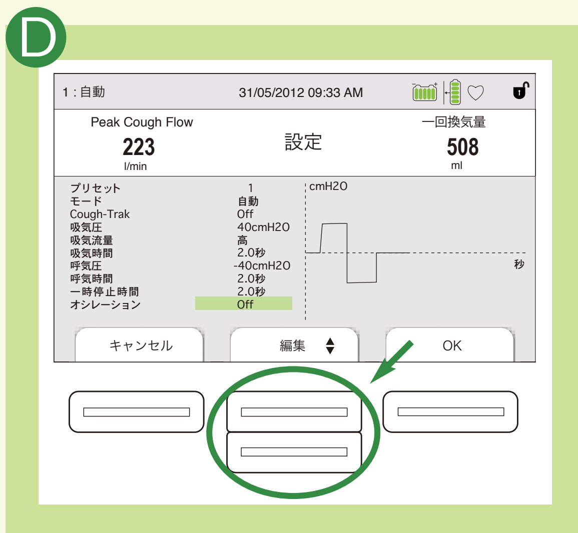
メイン画面に が表示されていることを確認し 設定 を押して**設定画面**にアクセスします。



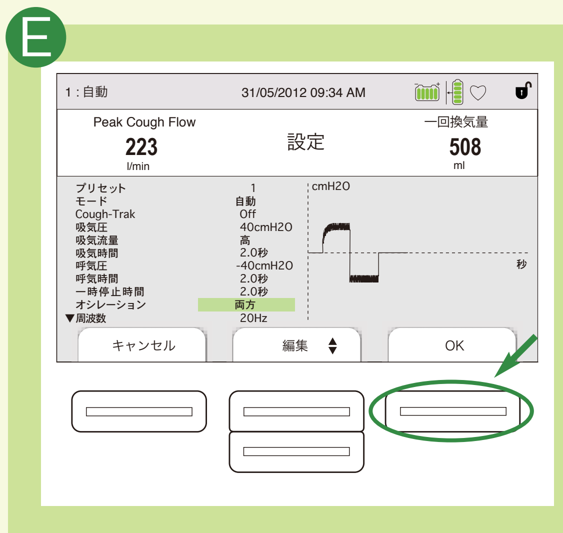
で上下にスクロールさせて変更したい設定の項目を選択します。



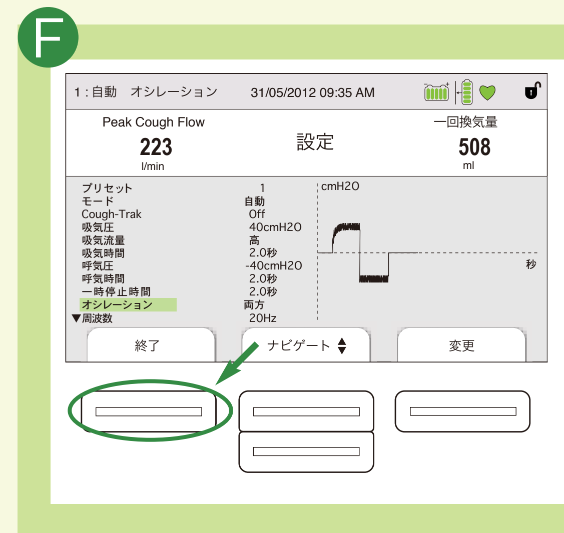
選択されている項目のパラメータを変更するには 変更 を押します。



設定値や値を変更するためには を押します。



変更した設定を有効にするために OK を押します。



終了 を押すと**メイン画面**に戻ります。

5 設定項目および自動／手動モード

設定項目	
プリセット	1、2、3
モード	自動、手動
Cough-Trak	OFF/ON
吸気圧	0~70 hPa（cmH_2O）
吸気流量	低、中、高
吸気時間	0~5秒
呼気圧	0~-70 hPa（cmH_2O）
呼気時間	0~5秒
一時停止時間	0~5秒
オシレーション	吸気、呼気、両方、Off
周波数	1~20 Hz
振幅圧力	1~10 hPa（cmH_2O）

自動／手動モードについて

• 自動モード

吸気（陽圧）・呼気（陰圧）・一時停止を設定時間通りに繰り返し行います。Cough-Trak 機能を有効にすると、患者の吸気努力に同調して陽圧への切り替えを自動で行います。この場合、休止時間は無効になります。

• 手動モードの吸気／呼気切り替え

電源 ON 時のスイッチは中央 → 一時停止
スイッチを右側へ → 吸気（陽圧）
スイッチを左側へ → 呼気（陰圧）

手動スイッチ



6 モニター画面の詳細表示を On/Off にする

❶ 上ボタン を押して メニュー 画面にアクセスします。

❷ でスクロールし、オプションを反転表示させて、選択ボタンを押します。

❸ 変更 を押して編集の を押してOnまたはOffに変更します。

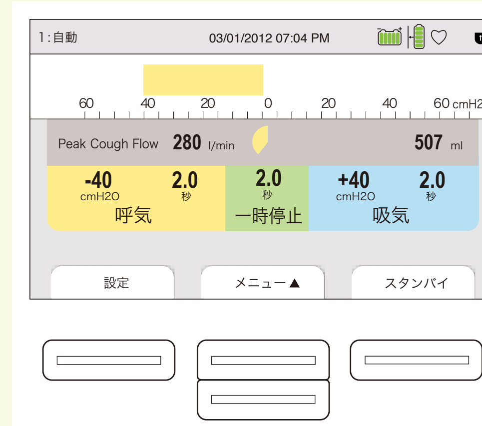
❹ 変更した設定を有効にするために OK を押します。

❺ 終了 を押すと、メインメニュー 画面に戻ります。

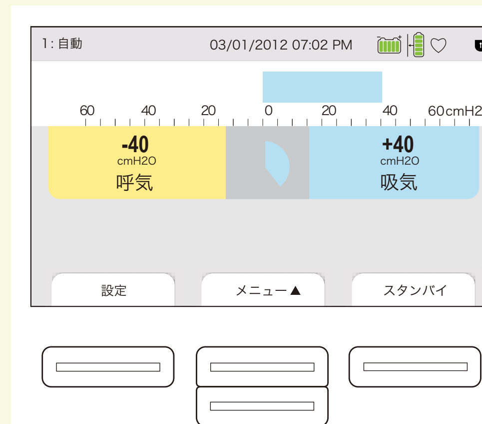
注記：モニター画面の「詳細」表示がOffの場合、以下の情報は画面に表示されません。

・ Peak Cough Flow
・ SpO_2
・ 心拍数
・ 一回換気量
・ 呼気時間
・ 吸気時間
・ 一時停止時間

モニター画面の「詳細」表示On



モニター画面の「詳細」表示Off



7 アイコン表示

アイコン表示一覧

	緑：一時停止 黄：陰圧（呼気） 青：陽圧（吸気）
	SDカード挿入
	SDカードエラー
	SDカードにデータを書込み中
	最大メニューアクセス
	リモートコントロール（フットペダル）を接続
	呼吸同調用ダイアル：このゲージは自動モードで実行中、各呼吸相の残り時間を視覚的に表示します。
	パルスオキシメーターの接続（緑と白で交互に点滅）
	オキシメトリーデータに問題がある
	情報メッセージが情報ログにあるときに表示
	バッテリを使用中
	着脱式バッテリインジケーター 赤枠：残り数分の容量
	外部バッテリインジケーター 赤枠：残り数分の容量

8 メニュー画面について

スタンバイ画面または治療画面にあるメニューボタン（上）を押して、メインメニューに進みます。

項目一覧	
「オプション」項目	LCD輝度、日付形式、時間形式、年、月、日、時、分メニューアクセス、「詳細」表示、言語、圧力単位、治療時間
「データ」項目	SpO_2、HR（心拍数）、Peak Cough Flow、一回換気量、SDカード容量、シリアル番号、ソフトウェアバージョン、モデル番号、治療時間キャリブレーション日付、着脱式バッテリシリアル番号、着脱式バッテリ充放電回数
「情報ログ」項目	情報メッセージが発生した場合は画面上部に i アイコンが表示されますので、情報ログ項目で確認します。
「患者データを消去」項目	装置の内部メモリにある患者データを消去します。SDカードが挿入されている場合はカードに保存されている患者データもすべて消去されます。
「SDカードの安全取り出し」項目	SDカードが装置に挿入されている場合に表示されます。SDカードを取り出す場合はこの項目を選択します。「SDカードの取り出し」の確認メッセージが表示されたら、カードを取り出します。
「SDカードへのイベントログの書き込み」項目	イベントログのデータを装置からSDカードへコピーすることができます。

機器のトラブルは…24時間対応、
安心の技術サポート

平日 9:00〜17:30の受付
地域営業所・出張所・駐在

夜間・土日休日の受付（平日17:30〜翌9:00、土・日曜日と祝祭日）
機器安全センター フリーダイヤル **0120-633-881**

販売名：カフアシスト E70　医療機器承認番号：22500BZX00492000　高度管理医療機器 / 特定保守管理医療機器

製造販売業者
フィリップス・レスピロニクス合同会社
〒331-0812 埼玉県さいたま市北区宮原町一丁目825番地1
本社 〒108-8507 東京都港区港南二丁目13番37号フィリップスビル
マーケティング部　03-3740-3245
www.philips.co.jp/respironics/



PN 1113763 150114 R3-W Printed in Japan